



令和8年4月28日

国土交通省関東地方整備局

高崎河川国道事務所

利根川ダム統合管理事務所

独立行政法人水資源機構利根川上流総合管理所

利根川水系神流川における水利使用者の臨時会議の結果について

～下久保ダムの貯水量が減少しています～

4月28日に開催した利根川水系神流川（かんながわ）における水利使用者の臨時会議の結果をお知らせいたします。

1. 開催状況

日時：令和8年4月28日（火）11時00分～11時30分

場所：高崎河川国道事務所 4階 大会議室

構成：国土交通省関東地方整備局 高崎河川国道事務所、利根川ダム統合管理事務所、
農林水産省関東農政局 利根川水系土地改良調査管理事務所、
群馬県、埼玉県、藤岡市、独立行政法人水資源機構利根川上流総合管理所

目的：下久保ダムの現状把握と今後の対応について協議をするため

2. 開催結果

別紙のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会 高崎記者クラブ
藤岡記者クラブ 熊谷記者クラブ

<問い合わせ先>

（会議に関すること）

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

電話：027-345-6000 メールアドレス：ktr-ks-taka-kakan@ki.mlit.go.jp

・副所長（河川） 塚原（つかはら）（内線206）

・河川管理課 課長 松崎（まつざき）（内線331）

国土交通省 関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所

電話：027-251-2021 メールアドレス：ktr-tonegawadam@mlit.go.jp

・副所長（技術） 守谷（もりや）（内線204）

・広域水管理課 課長 由井（ゆい）（内線341）

（下久保ダムに関すること）

独立行政法人水資源機構 利根川上流総合管理所

電話：0278-24-5711（代表） メールアドレス：jwa_tonejou@water.go.jp

・副所長 佐藤（さとう）

下久保ダムの現況と今後の見通しについて



下久保ダムの貯水状況（令和8年4月27日撮影）

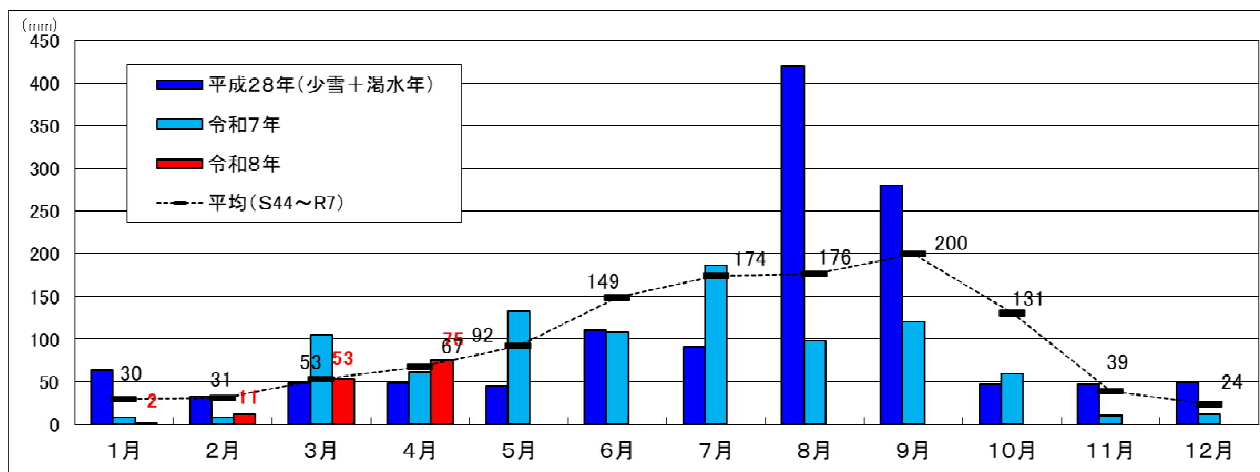
令和8年4月28日

1. 下久保ダム現状

(1) 下久保ダム流域の降水量

下久保ダム流域における降水量は、令和7年8月以降、平均値を下回る月が続き、令和8年2月まで平均値を下回りました。

令和8年4月は、26日0時までの累加で平均値（昭和44年～令和7年の57年間の平均）67mmの約112%（75mm）となっています。（図－1、表－1）



図－1 下久保ダム流域平均降水量

表－1 下久保ダム流域降水量

(mm)

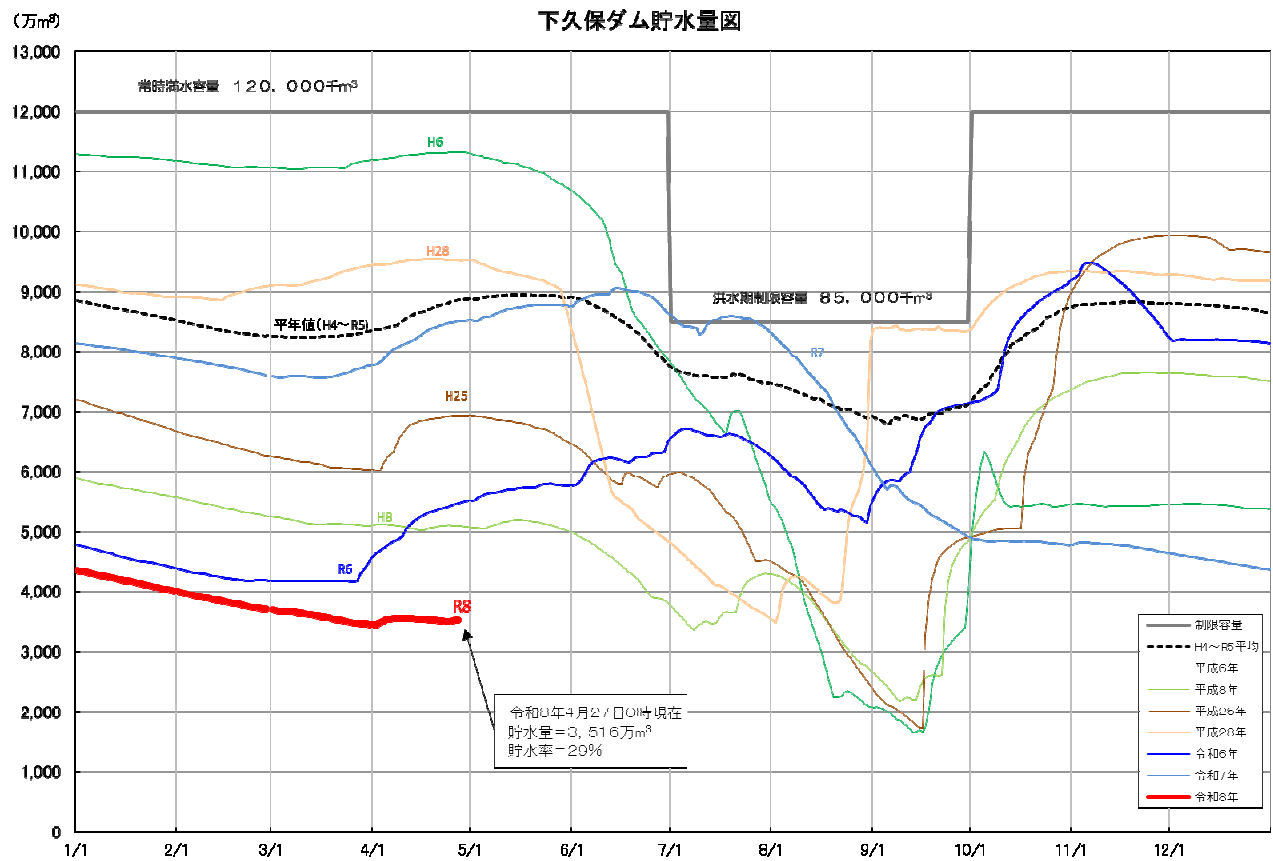
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平均(S44～R7)	30	31	53	67	92	149	174	176	200	131	39	24	1,166
平成28年(少雪＋渇水年)	63	33	48	48	45	110	91	420	281	47	47	49	1,282
平均比(%)	210	106	91	71	49	74	52	239	140	36	120	203	110
令和7年	8	9	105	61	133	108	186	98	120	60	10	11	910
平均比(%)	28	102	198	92	144	72	107	56	60	46	26	47	78
令和8年	2	11	53	75									141
平均比(%)	5	36	99	112									—

利根川取水制限実施月（一時緩和含む）
数値は令和8年4月26日迄の速報値

※計数は、それぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しない場合があります

(2) 下久保ダムの貯水状況等

下久保ダムでは、令和7年7月からの神流川向け補給のため貯水量が低下し、その後も少雨によって回復しないままの状態が続き、令和8年4月27日0時時点の貯水量は3,516万 m^3 （貯水率約29%）となっています。（図－2）



図－2 下久保ダム貯水量図

2. 気象予報（気象庁ホームページより）

気象庁より発表されている関東甲信地方の最新の季節予報は、以下のとおりです。

1ヶ月予報によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並みの見込みとなっています。

また、3ヶ月予報によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並みの見込みとなっています。

予報	地方区分	各階級の確率(%)			
1ヶ月予報	関東甲信地方	気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)			
		気温	関東甲信地方	向こう1か月 04/25~05/24	10 40 50
				1週目 04/25~05/01	20 40 40
				2週目 05/02~05/08	20 40 40
				3~4週目 05/09~05/22	10 30 60
		降水量	関東甲信地方	向こう1か月 04/25~05/24	30 30 40
		日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 04/25~05/24	40 40 20
3ヶ月予報	関東甲信地方	気温、降水量の各階級の確率(%)			
		気温	関東甲信地方	05月~07月	10 20 70
				05月	10 30 60
				06月	10 30 60
				07月	10 30 60
		降水量	関東甲信地方	05月~07月	30 30 40
				05月	30 30 40
				06月	30 30 40
				07月	30 40 30

凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

※1ヶ月予報：令和8年4月23日発表（4月25日から5月24日までの天候の見通し）

※3ヶ月予報：令和8年2月21日発表（5月から7月までの天候の見通し）

現状と今後の対応

(1) 現状

- ・下久保ダムの現在の貯水量は、昨年夏～秋以降の少雨傾向による神流川の流量減少に伴い、ダムから補給を行ったため例年に比べ少ない状況が続いています。
- ・令和8年4月27日0時時点の貯水量は、3,516万m³（貯水率約29%）となっています。

(2) 今後の見通し

- ・4月23日に気象庁より発表された向こう1ヶ月の見通し（4月25日～5月24日）では、気温は「高い」の確率が50%、降水量は平年よりも「多い」と「平年並み」の確率が合わせて70%となっています。
- ・下久保ダムの下流域では、5月から農業用水の取水が本格化するため、ダムから補給する必要が生じ、ダムの貯水量の減少が加速することが予想されます。

(3) 今後の対応

- ・令和8年4月28日に開催した利根川水系神流川における水利使用者会議（臨時）にて関係行政機関及び水利使用者において、このまま貯水量が減少する場合を想定して、取水制限を行うかどうかについて協議しました。
- ・協議の結果、今後の降雨、ダムの貯水量を注視しながらも、貯水量が大きく回復するなど状況が好転しない場合には、5月下旬から10%の取水制限をすることを確認しました。
- ・また、各機関が協力し神流川流域で水を利用される皆様に向けて、広く節水への取り組みを呼びかけるため、様々な広報活動を実施することが確認されました。その一環として、節水への取り組みを促すためのポスターを作成し、公共スペース等に掲示することになりました。
- ・今後も降雨の状況を確認しつつ、限りある水資源の有効利用のため関係機関が協力しきめ細やかな水運用を行っていきます。